

◎よく考え進んで学ぶ子
◎明るく心豊かな子
◎健康でたくましい子

【第4分節】～2学期終業式
授業に集中し、学力をつけよう

久種湖



船泊小学校
学校だより
令和2年度
NO. 7
11月27日発行



管楽五重奏団 Hana-Emi(花笑み)公演

11月17日(火)に文化庁の文化芸術による子供育成総合事業として管楽五重奏団Hana-Emi(花笑み)の公演が行われました。学年によって内容が異なる為に、低学年・中学年・高学年に分かれて、公演が行われました。最初に、花笑み代表の曾根哲夫さんが管楽器は4万年前の昔からマンモスの牙などで作られていたことや楽器の特徴などを教えていただきました。また、今回の管楽奏者の紹介とその方の楽器を使っの曲演奏の披露。演奏曲はディベルティメント、白鳥の湖、魔法使いの弟子、千と千尋の神隠しのいつも何度でも、また、ハッピーバースディの曲を(テーマ・ワルツ・マーチ・メランコリー・ラグタイム)などで演奏すると、陽気な曲のはずの「ハッピーバースディ」が悲しい曲に聞こえたり、格調高い曲に聞こえたりと変化することも実際に感じることができました。カノンの演奏では、子どもたちはハンドベルを持ち、演奏に合わせてベルを鳴らすことで、管楽五重奏と一体感のある演奏が出来ました。高学年の公演では、童謡などに使われている、47抜き(和の音階)という日本独自の手法で最近では米津玄師のパプリカや星野源の恋等にも使われている音階の紹介や26抜き(沖縄の音階)という沖縄独自の音階を使った曲も演奏して下さいました。公演の最後の曲は「ねことねこ」という曲を一部劇風に台詞を入れて演奏して下さい、その後は、アンコールとして大ヒットしている映画「鬼滅の刃」のTV版主題歌「紅蓮華」を演奏して下さいましたので、子どもたちも大喜びで終わることが出来ました。プロの方の演奏を間近に聞かせて頂いたことはとても良い経験になったと思います。公演終了後に子どもたちに書いてもらった感想には「すごかった」「紅蓮華は迫力があつた」などたくさんの感想が書かれていました。



1・2年学級で研究授業を行いました。

11月19日(木)に1・2年生学級で算数の研究授業を行いました。1年生は「似ている形をあつめて、なかまわけをしよう」、2年生は「7の段をつくろう」の内容を行いました。1年生は自分たちで考えながら、「はこの形」や「ましかく」「筒の形」「ボールの形」など仲間を集めて、選んだ理由を発表し合い、仲間を確認し合うことが出来ました。2年生は「7の段」の表を、「わけたし法」や「チェンジ法」などを使いながら完成させて行きました。自分の考えをしっかりと持って、やり方を堂々と発表できていました。授業には船中の校長先生や礼文高校の校長先生、香小の先生なども参観に来て下さり、授業後はみんなの頑張りをほめてくれました。たくさんの先生方に参観され、緊張もしていましたが、最後までがんばっていました。



新しい支援員の先生が来ました。

10月から支援員として船泊小学校でお世話になっていきます高 真由美(たかまゆみ)です。
支援員の仕事は初めてですが、子どもたちが元気に、楽しく学校生活を過ごせるように、努力していきますのでよろしくお願い致します。



12月行事予定

- 1日(火) 全校朝会、
学校評価アンケート配布
- 4日(金) 全校参観日
PTA研修部映画鑑賞会
- 9日(水) NRT学力検査
- 16日(水) 学校評価アンケート〆切
- 25日(火) 2学期終業式、大掃除
5時間授業
- 26日(火) 冬季休業開始(～1/18)

「いじめ」に関するアンケート (集計結果) 令和2年 11月実施

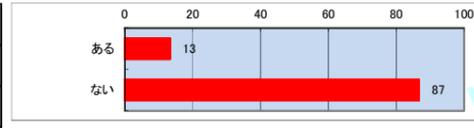


調査した人数 45名

実施日 令和2年11月

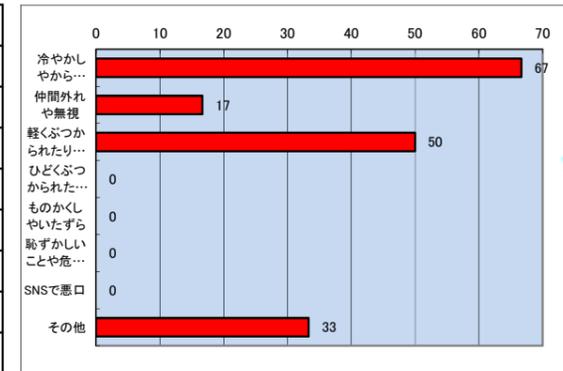
【質問1】今年の4月から今日まで、質問2のようないやな思いをしたことがありますか。

	人数	%
ア ある	6	13
イ ない	39	87



【質問2】1で「ある」と答えた人は、どんなことをされましたか。

	人数	%
ア 冷やかしかからかい、悪口	4	67
イ 仲間外れや無視	1	17
ウ 軽くぶつかられたりたたかれたり	3	50
エ ひどくぶつかられたりたたかれたり、けられたり	0	0
オ ものかくしやいたずら	0	0
カ 恥ずかしいことや危険なこと	0	0
キ SNSで悪口	0	0
ク その他	2	33

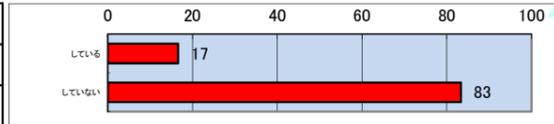


〈その他の内容〉ゲームやろうとやりたくないのに押しつけられる・死体撃ち(ゲーム内)

【質問3】1で「ある」と答えた人に聞きます。

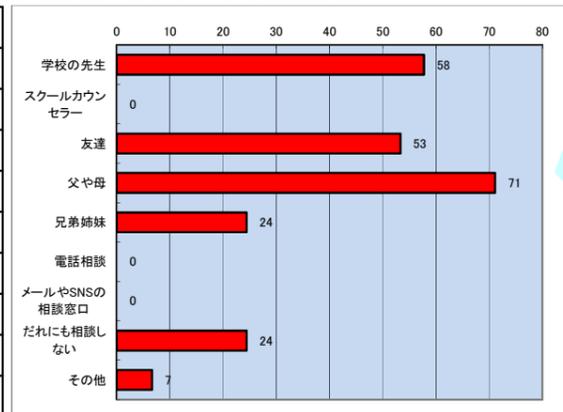
そのことで、今もいやな思いをしていますか。

	人数	%
ア している	1	17
イ していない	5	83



【質問4】いやな思いをした時、相談するとしたら誰にしますか。(複数回答)

	人数	%
ア 学校の先生	26	58
イ スクールカウンセラー	0	0
ウ 友達	24	53
エ 父や母	32	71
オ 兄弟姉妹	11	24
カ 電話相談	0	0
キ メールやSNSの相談窓口	0	0
ク だれにも相談しない	11	24
ケ その他	3	7

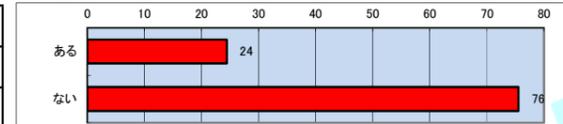


〈その他の内容〉祖母、祖父母

【質問5】今年の4月から今日まで、友達がいやな思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。

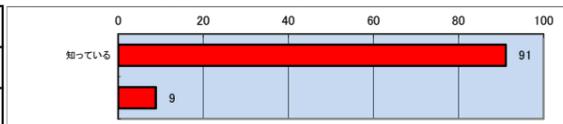
見たり、聞いたりしたことがありますか。

	人数	%
ア ある	11	24
イ ない	34	76



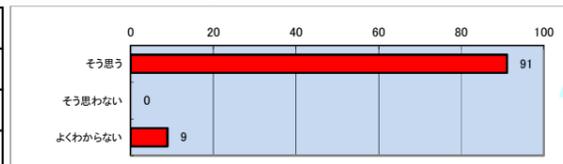
【質問6】「子ども相談支援センター電話相談紹介カード」を知っていますか。

	人数	%
ア 知っている	41	91
イ 知らない	4	9



【質問7】いじめはどんな理由があっても許されないことだと思いますか。

	人数	%
ア そう思う	41	91
イ そう思わない	0	0
ウ よくわからない	4	9



今回も「いじめ」という言葉は使わず「質問2のようないやな思い」というたずね方になっています。

「ある」と答えた子6人については、担任による聞き取りによりその内容を確認しました。

聞き取りの結果、普段のちょっとしたいさかいやいやなことを言われる(言われたように思った)が主なもので、相手が兄弟姉妹の場合もありました。

しかしながら、今もいやな思いをしていると答えた児童が1名おり、担任だけでなく学校全体としての日常的な見守りが必要と感じています。特に解決の手段としての暴力は絶対に許されないことを継続して指導していきます。



やはり親への相談が1位でした。兄弟や祖父母への相談を含め、家庭の力がとても重要です。逆に、誰にも相談しないという子が今回も11名いました。「自分で解決する」という積極的な回答ともとれますが、だれにも相談できない」という回答であることも踏まえ、学校では困ったときや苦しいときに周りの人に相談することの大切さを伝えていきます。

また、子どもと最も長く接しているのは、学校の先生ですので、我々もその重要性を自覚し、子どもが相談しやすい関係づくり、環境づくりに努めていきます。

お子さんから何らかのサインが出された時には、学校にもご相談いただき、家庭と学校で連携・協力し、対処していきたいと思えます。

質問5について「ある」と回答した子が11人(25%)いました。いじめではないにせよ、言い争いやけんかは、まだまだ日常的にあるようです。

今後も子ども同士のよりよい関わり合い(対話・コミュニケーション)に重点をおきながら、粘り強く指導を続けていきます。

いじめはどんな理由があっても許されないかという質問に対して「そう思わない」と回答した子はいませんでした。ただ「よくわからない」と回答した子が4名おり、今後もいじめの理解を丁寧に行い、『いじめはどんな理由があろうと許されないこと』という指導を継続して行っていきます。各ご家庭でのご指導もよろしくお願いたします。